

児童・青少年演劇ジャーナル

げき

14



編集・発行=児童・青少年演劇ジャーナル(げき)編集委員会

編集代表=ふじたあさや
定価●1200円+税

[特集] 2014夏 児童青少年演劇フェスティバル報告

- 第42回 夏休み児童・青少年演劇フェスティバル=山根起己
- 2014 子どもえんげき祭 in きしわだを振り返って=ゆめりん
- 15年を迎えた喜多方発 21世紀シアター=澤田 修
- いいだ人形劇フェスタ 2014=松澤文子
- 2014年大阪国際児童青少年アートフェスティバル (TACT/FEST) =小林由利子
- 2014 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ=林 陽一
- ジョイントフェスティバル愛知からみえてきた可能性=後藤武彌
- 子どもと舞台芸術—出会いのフォーラム 2014 =石坂慎二

[特別編] 境界を越え、連帯で広がる日本の児童演劇祭
—〈子どもと舞台芸術—出会いのフォーラム 2014〉を体験して=ホ・スンジャ (韓国)

[シンポジウム報告] 「自立」「協働」「創造」の力を育む舞台芸術
—〈子どもと舞台芸術—出会いのフォーラム 2014〉シンポジウム「子どもたちの生きる力を育むために」

[劇評] 児童・青少年演劇評

小川信夫/林 陽一/蒔田敏雄/
安住恭子/神澤和明/七字英輔

[インタビュー] 自分史としての児童・青少年演劇14
人形劇58年。まだまだ挑戦者！

山根宏章さん(人形劇団ポポロ代表)に聞く

[試論] 演劇科学習指導要領 解説(案)を創る=森田勝也

[シリーズ] 演劇鑑賞教育を考える

いずみ凜●演劇を楽しむ、演劇で考える、演劇で遊ぶ
宮本健太郎●[連載] 児童青少年演劇研究の現在(1)

[劇団訪問] 劇団 俳協=大野幸則
劇団 新児童=新井浩介

[初日拝見] 人形劇団 京芸「おもしろげきじょう」=松本則子
民族芸能アンサンブル若駒『すってんオヒヤヒャーおきゃ〜がり』=澳 利子

[エッセイ] カーテンコール
田坂寛子●斎田喬先生と内山嘉吉先生
中村芳子●舞台を支えてくださる
さまざまな方へのカーテンコール
佐々木英子●多様性を育むドラマと
異文化コミュニケーション教育

- [受賞]
●日本児童青少年演劇協会賞に大阪府中学校演劇協会
●第24回「O夫人児童青少年演劇賞」森本真也子さんに
●全児演賞—童劇—ポポの神田 勤さんに
[追悼]
●深海ひろみさん/困った時の深海さん=石坂慎二
●追悼 副島 功さん/人の魅力を引き出す名手=福田三津夫

戯曲
人形劇団うりんこ上演作品
妥協点P
作=柴 幸男

定期購読をお願いします！
定期購読の方には毎月郵送いたします。
1部あたり 1000円 (税・送料込)

- 本誌「げき」の刊行には、公益社団法人日本児童青少年演劇協会、日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協)、全国児童・青少年演劇協議会(全児演)の三団体が協同して取り組んでいます。
- 定期購読は下記の児演協事務局へお申し込みください。

●定期購読お申し込み・お問い合わせは—

児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 TEL 03-5909-3064 FAX 03-5909-3065

発売・**晩成書房** 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-4 TEL 03-3293-8348 FAX 03-3293-8349 mail@bansei.co.jp

| | |
|----------------|--|
| 注文書 | ご注文 ●お申込先 児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 FAX 03-5909-3065 |
| | 冊 児童・青少年演劇ジャーナル げき 14 |
| | 2015年3月新刊 ●定価 1200円+税 |
| | ●お申込み先は 児演協事務局 FAX 03-5909-3065 |
| お名前 | 住所 <input type="text"/> |
| 団体の場合 ご担当者名 | |
| 電話 () | メール @ |
| 定期購読について | いずれかに○印をお願いします。 定期購読・()する ・()しない |